

第3次愛媛県歯科口腔保健推進計画（案）に寄せられた意見と県の考え方

第3次愛媛県歯科口腔保健推進計画（案）について、令和6年1月24日（水曜日）から令和6年2月21日（水曜日）までの期間でパブリック・コメントを実施したところ、2人の方から2件の意見をいただきました。

案に対する意見と考え方は、次のとおりです。

なお、いただいた意見は、適宜集約・要約しております。

寄せられた意見と県の考え方

	寄せられた意見の要旨	県の考え方
1	災害時における歯と口腔の健康を保持するための策として、口腔用ウェットティッシュの備蓄等について言及してはどうか。	【原案のとおり】 災害時に口腔衛生を保つための備えとして、「県民の皆さんに取り組んでいただきたいこと」（P33）において「非常時持出袋に歯ブラシなどを入れておきましょう」と言及しており、具体的施策において、歯ブラシや歯みがき剤、洗口液、口腔ケア用ウェットティッシュ、入れ歯洗浄剤など、各個人に必要なものを備えておく必要性について普及啓発に取り組んで参ります。
2	フッ化物を用いることを控え、砂糖の摂取量を減らすよう促すことを提案する。	【原案のとおり】 フッ化物の応用については、安全性と有効性が認められている方法において、国のマニュアル等に基づき普及に取り組んで参ります。また、甘味の適正摂取については本計画においても取り組むこととしており、国の歯科口腔保健の推進に関する基本的事項等を踏まえ、効果的なう蝕予防に取り組んで参ります。